

# 平成23年度 事業報告書

平成23年1月 1日から 平成23年 12月 31日まで

認定特定非営利活動法人 アジア教育友好協会

## 1 事業の概況

平成23年度は、前年度繰越金18,390千円、及び日本財団助成金76,500千円の入金を受けて、事業を開始しました。

3月11日の東日本大震災により、建設事業の大幅削減も懸念されましたが、結果としては、事業資金も期初予算を下回ることなく確保できました。学校選定を慎重に進め、21校の建設を決定。年度内に21校が完成しました。また、前年度より引き継いだ4校も完成し、これまでの7年間での通算完成校数は123校となりました。なお、地域自立支援事業（学校菜園、コーヒー栽培と一次加工、鶏や豚の飼育など）は建設事業に組み込んで推進しました。

姉妹校提携推進事業としては、日本の小学校44校とのフレンドシップ交流が活発に展開されました。事業開始の2005年度から通算し86校との交流を推進したことになります。

2011年度もAEFA活動の独自性が評価され、日本財団以外の支援資金の拡大傾向が持続しました。大阪コミュニティー財団、東京倶楽部、郵貯財団、エコロ・インターナショナル、ディアーズ・ブレイン、近江兄弟社など団体や企業、棚橋賢治・神崎敏彦・内田安子、中西重政氏など個人支援者からの支援も拡大し、支援金は会員会費（1,045千円）を含め、合計38,756千円となりました。

特筆すべきは、東日本大震災にも拘わらず多額の支援資金を確保できたことです。背景にはAEFA運営の透明性、資金使途・成果の支援者に対する丁寧かつ時宜を得たフィードバックが高く評価されたことがあります。これらの資金により、建設・交流の両事業を推進し、学校建設(6校)、現地AEFA学校への日本の教師視察派遣、現地NGOの責任者の日本招聘、これを踏まえたAEFAフォーラムの開催や出前授業など新しい姉妹提携推進事業を展開することが出来ました。

また、日本の17校の小中学校を通して日本の子どもたちからの支援金は664千円となり、高水準を維持できました。ワンコイン・スクール活動も活発に展開されました。

## 2 事業の成果

### 1) 学校建設事業について：事業費＝99,627千円＝21校

ベトナムにおける建設は引き続き好調でした。日本財団助成資金で中部高原を中心に15校、他にエコロ・インターナショナル社の資金で1校の建設が進みました。また、ラオスにおける建設事業も高水準を維持して5校となりました。これは、AEFAの活動意義への理解と、認定資格取得が大きな支えとなっているためと思われます。

本年度も、ベトナム（1校）及びラオス（2校）での中学校の建設を行いました。いずれもAEFAが建設した小学校が基幹校として発展したため、近隣の村を含めた発展と共に、中学進学が大幅に増加したことによる結果です。政府系の海外支援はこうした地域教育全体の発展の見守りには十分ではない点もあり、AEFAの教育支援の熟成度が大きく評価されています。

建設事業はAEFAの事業開始以来7年間で順調に進展し、結果として累計では、ベトナム84校、ラオス30校、タイ7校、中国2校の総合計123校となりました。

※一覧・別紙（1）

## 2) 姉妹校（フレンドシップ校）提携推進事業について：8,379千円

### (1) 日本の学校とのフレンドシップ交流の進化

本年度も新規に3校との交流が始まり、44校の学校が活発な交流を行いました。福島県飯舘中学と宮城県細田中学の交流の如く、面と面への広がりも生まれ始めました。交流作品も単なる作品に止まらず、子どもたちの気持ちを表現・具現化したものも多くなり、中身の充実が進んでいます。また、各学校では子供達を中心となった交流が進展し、保護者や地域を含めた活動に進化しています。

日本の学校から受け取る作品などをAEFAスタッフが現地出張時に届ける、武蔵村山市の校長2名が現地で交流授業をするなど、密度の濃い交流事業を展開しました。特に本年度はベトナム・ラオスNGOの責任者3名を招聘して交流校を訪問。現地の責任者から直接話を聞く出前授業を展開できた意味には大きいものがあります。

大震災へのアジアの子どもたちの支援や応援メッセージが届き、復興鯉のぼりを核にした活動を展開できました。福島県教育委員会・武蔵村山市教育委員会などの後援を獲得するなど、AEFA活動への社会的評価の確立にも繋がりました。他方、ワンコイン運動も高水準で推移し、保護者・地域社会を含めた活動にも進化しています。

### (2) 国際交流の展開について

今年は東京倶楽部の支援により、日本の教師を現地に派遣、AEFAフォーラムを開催することができました。

武蔵村山市の榊校長先生と牧校長先生が4月27日～5月9日・9日間ベトナム、ラオスの現地を視察し、視察体験を基に地域フォーラムを開催、東京フォーラムにおいても積極的に発言、推進頂きました。

またAEFAフォーラムは、今年は福井県・福島県・武蔵村山市（東京都）・津市（三重県）の各地域で出前授業が行われ、それぞれの地域フォーラム、そして総括の東京フォーラムが開催されました。

①7月11日～15日 7日間 福井県7校と都内2校 計9校

ベトナムNGO（VNAH/HEALTHED）代表カー・バン・トラン氏を招いての出前授業

② 10月24日～11月1日 10日間 福島県5校、武蔵村山市3校、津市4校

ラオスNGO（VFI/OVC）スタッフ ブアラペ・チュンタボンさん（ノンさん）、チャンタラ・ブッタボンさん（ニヤイさん）を招いての出前授業を実施し、武蔵村山市と津では教育委員会後援のもと地域フォーラムが開催されました。武蔵村山市では第5校区の3小学校5～6年生500人と教員に加え、PTAも参加。地域あげてのワンコインスクール活動が展開中であり、今後の活動を推進していく会となりました。

③12月26日 AEFAフォーラム（統括：東京フォーラム）日本財団ビル2階大会議室にて開催

11名の先生が参加し、地域フォーラムを主導された先生方を主に活発に意見交換が行われ、AEFAオリジナル教材の発表、菅野静二早大教職研究学科教授の参加、アジアとの交流の意義について、AEFAの提言が採択されました。

④結果として本年度は出前授業を43回実施。通算168回となり、交流事業の充実には著しいものがあります。

### (3) 広報活動について

今年度は、AEFA会報（11号、12号）、AEFA通信（28～32号）の発行、そしてホームページの更新をしました。フォーラムの報告書では、教育の観点から交流の意義を深める報告書をまとめることができました。AEFAブログもこまめに更新し、メーリングリストで会員の方への情報提供も頻繁に行っています。

ホームページのアクセス数も、2011年末には37,000件を超えました。昨年度もこれまでと同様に支援を検討するきっかけとなる大事なツールとなっております。

講演活動は5回行われ、小学校の保護者会、文部科学省日本人学校派遣教師研修会、一身田中学校区教師研修会など、対象者もPTA、保護者、教員など広がっています。

今年度も積極的にマスコミと連絡を取り、広報活動を推進した結果、日本の新聞／32回、テレビ／2

回、ラジオ／1回、海外テレビ／1回、海外新聞／1回、AEFAの活動が紹介されました。2011年は、海外から励ましのメッセージが書かれた鯉のぼりの記事、飯舘村が支援しているドンチャイ村からの応援、飯舘中と細田中との短歌の交流など震災の復興関連の記事も増えました。週間教育資料でも1153号と1154号の2号続けての掲載になり、教育界でも認知されつつあります。

※活動紹介媒体一覧・・・別紙（2）

### 3 事業の実施に関する事項

当期収入額 115,265千円  
 当期支出額 116,295千円＝建設事業費99,627＋交流事業費8,379＋管理費8,289  
 当期収支残 △1,030千円

#### <対事業支出額内訳>

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (単位：千円)
学校建設事業	<学校建設> ベトナム・ラオス・山岳極貧地域の学校建設 <地域自立支援> 上記学校建設地域の学校維持を主旨とした生活力向上の為の支援	2011.1.1～ 2011.12.31	2カ国 21校	6名	建設地域の住民およびその子弟。 1地域500名程度	99,627
日本の学校との姉妹校提携推進事業	①現地建設校と日本の学校との教育関係者同志の交流、児童の作品交換などを通じての姉妹校提携推進 ②出前授業・地域フォーラムの開催 福井県／福島県／東京都武蔵村山市／三重県／津市 ③東京フォーラム	2011.1.1～ 2011.12.31  2011.7月 2011.10-11月  2011.12.26	4カ国 36校  各地域  日本財団ビル会議室	6名   10名	現地1校当り 100名程度 日本1校当り 150名程度  各地域 600名程度  教育関係者 12名	8,379

	国名	地域	学校名	備考
1	ベトナム	中部高原	ダクサオ・ナンニョ第2小学校	日本財団資金
2			サクサオ・ナンロン第3小学校	
3			ダックロオン・コンヒア第1小学校	
4			ダクトカン・ダックプロン小学校	
5			バンレム・テペン小学校	
6			グエンフエン・ダックラオロン小学校	
7			レバンタム・ダックカンペン小学校	
8			ダントランコン・コンニョカー小学校	
9			グエンフーカン・第5小学校	
10			ダックログ・ダックコン小学校	
11		イエンバイ省	カオフア・リンモン小学校	
12		トウエンクアン省	スアックアン・ゴアンA小学校	
13		クアンナム省	カダイタビン中学校	
14			ボティサウ・アンタイ小学校	
15			ボティサウ・アンタイ幼稚園	
16			グエンヒエン・ミーソン小学校	
17	ラオス	サラワン県	ブオンナム中学校	夢の貯金箱經由 斎藤様
18			チャンヌア小学校	日本の小学校と日 本財団資金
19			カニョンケク小学校	(株)近江兄弟社
20			ノントウム小学校	(株)ブロードウェイ
21		ビエンチャン都	フォーサイ中学校	(株)ディアースブレイン

別表-2

## マスコミによる活動紹介一覧

	媒体	掲載紙・番組名	コーナー名	内容	日付
1	新聞	読売新聞		飯館村:善意の絵本 ラオスにリレー	2011.1.15
2	新聞	福島民友		飯館村:中学生英訳本ラオスに	2011.1.15
3	新聞	福島民報		飯館村:英訳絵本 ラオスに持参	2011.1.15
4	新聞	毎日新聞		飯館中の生徒達 辞書手に英訳した絵本ラオスへ	2011.1.16
5	新聞	福島民報		飯館ふるさと納税活用、ラオスの学校、6月完成へ工事着々	2011.1.19
6	新聞	福島民報		ラオスの小学校に寄贈の楽器届ける	2011.1.20
7	新聞	福島民友		飯館中生成が英訳した20冊、託されたおもいつなぎたい	2011.1.24
8	新聞	福島民友		ラオスから感謝の手紙、飯館村に届く	2011.1.24
9	新聞	東白日報		東館小穴戸校長 ラオスの4学校に絵本や楽器などを届ける	2011.1.24
10	新聞	東京新聞		ラオスに学校を 小学生が寄託	2011.1.27
11	新聞	福島民友		ラオスに絵本届ける	2011.2.13
12	新聞	東京新聞	うえるかむシニア	地元民中心に学校運営 東南アジアに小学校を建てる元商社マン	2011.2.23
13	新聞	福島民報	教育	自己有用感を育む ラオス山岳民族との交流から	2011.2.26
14	新聞	Vientiane Times	Home news	Mazaithong students get new classrooms	2011.3.1
15	新聞	福島民報	教育	自己有用感を育む ラオス山岳民族との交流から②	2011.3.5
16	雑誌	週間教育資料	NO.1153	アジアの学校建設を助け、交流する	2011.3.7
17	雑誌	週間教育資料	NO.1154	交流で育つ日本の子どもたち	2011.3.14
18	新聞	読売新聞	多摩版	被災地応援 鯉のぼり ベトナム、ラオスのメッセージ刻み 武蔵村山の2校 福島へ	2011.5.26
19	新聞	朝日新聞		飯館に励まし、ラオスからこいのぼり届く	2011.5.27

20	新聞	読売新聞		励ましのこいのぼり、ラオス・ベトナムから飯館の児童へ	2011.5.27
21	新聞	福島民報		ラオス・ベトナムの小中生から、飯館の児童へこいのぼり	2011.5.27
22	新聞	毎日新聞		ラオス・ベトナムの子供たち、飯館に鯉のぼり励まして寄贈	2011.5.27
23	新聞	福島民友		こいのぼり海を越え、ラオス・ベトナムから飯館の児童へ届く	2011.5.28
24	テレビ	福井おじゃまっテレ		谷川理事長インタビュー	2011.6.1
25	ラジオ	ラジオ福島		日南市細田中から飯館中に励ましの短歌で交流	2011.6.20
26	テレビ	BS エルムンド		飯館村支援の ラオス:ドンニャイ村の様子を紹介	2011.6.28
27	新聞	福島民報		励ましの短歌に感動、飯館中に宮崎の中学校から届く	2011.7.7
28	新聞	県民福井		ベトナムの状況知って～成器西小で授業	2011.7.12
29	新聞	中日新聞		NGO 主宰 トランさん、勝山成器西小で授業	2011.7.12
30	新聞	福井新聞		学校建設推進 NGO 代表 勝山・成器西小などで授業	2011.7.15
31	新聞	宮崎日日新聞		被災生徒感謝の返歌、短歌・俳句で絆深める	2011.7.23
32	新聞	読売新聞		福島・飯館中生徒から返歌、日南・細田中の励ましに感謝	2011.7.23
33	新聞	教育新聞	教材研究	高輪台小、現地の遊びなどで国際理解深める	2011.8.29
34	新聞	福島民報		こいのぼりで復興支援 伊達に届く	2011.10.26
35	新聞	福島民報		ラオスの NGO リーダー2 人 富野、小国両小訪問	2011.10.27
36	新聞	福島民友		応援こいのぼり披露 ベトナム、ラオスから児童へ 伊達	2011.10.28
37	新聞	伊勢新聞		津・高野尾小児童の支援金 文房具などの購入費に	2011.11.1
38	新聞	中日新聞	津市民版	ラオスの友達に学用品を	2011.11.2
39	テレビ	VTV4		ベトナム北部山岳地帯野学校建設に挑戦する AEFA/VNAH とダナン市での学校交流	2011.12